

# まちがと

## ESDまであと1年です！ ESDユネスコ世界会議1年前イベント 11/30

平成26年11月に愛知・名古屋で開催される「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」の成功に向け、多くの県民の皆さまに、ESDの趣旨をご理解いただくため、1年前イベントが三河地区（豊田市）で開催されました。幸田町からは、三河万歳保存会の皆さんによるステージで、イベントを盛り上げました。



▲幸田町の三河万歳保存会



▲当日のステージの様子

## 明るく、楽しく、あきらめない♪

### 男女共同参画社会テーマイベント

12/1

町民会館さくらホールで、こうた女性の会と幸田町共催の男女共同参画社会テーマイベントが開催され、辻井いつ子さんが講演をしました。辻井さんは、辻井伸行さんの母親で、伸行さんの音楽の才能を見つけ、伸ばし、プロのピアニストへと二人三脚で歩んできました。辻井さんは、決して伸行さんをしかることをせず、つねに向き合い、可能性を信じ、ほめて伸ばす自己流の子育てについて語られ、訪れた人は辻井さんの話に聞き入っていました。



▲辻井流の子育てについてお話をされました

## いざ！全国の舞台へ

### 幸田高校弓道部全国大会出場

12/3

幸田高校の弓道部が11月に行われた県大会で優勝し、12月21日に大阪府の大阪市中央体育館で開催された全国高等学校弓道選抜大会に出場が決まったことを報告に訪れました。選手の皆さんは、愛知県代表として全国大会での活躍を誓っていました。出場選手は次のとおりです。

写真左から

しゅくたに りつき 宿谷 律月さん（2年）、ほしの きょうへい 星野 恭兵さん（2年）、

ふくしま けんた 福島 絢太さん（1年）、しば やすひと 芝 泰史さん（1年）



▲報告に訪れた幸田高校弓道部の皆さん

身近な情報を広報へ

## ほっぺにいっぱい、冬の味覚♪

わしだ保育園 みかん狩り

12/8

わしだ保育園の園児らが野場区のみかん農家さんのご好意でみかん狩りを体験しました。農家さんから「大き過ぎないみかんの方がおいしいよ。」と聞くと、自分で食べるみかんを一生懸命選んで大事そうにもぎ取りました。中には「8個食べちゃった!」という子もいるほどで、とってもおいしい冬の味覚をたくさん堪能しました。



▲もぎたてみかん、おいしいな♪



▲頭に乗せて、かがみもち〜♪

## 心かよう 温かな交流

中央小三河万歳クラブがまどかの郷を訪問

12/12

中央小学校の三河万歳クラブが野場区にある特別養護老人ホーム「まどかの郷」を訪れ、三河万歳を披露しました。子どもたちが色鮮やかな衣装を身にまとい、「七福神の舞」というめでたい万歳を披露すると、それを見たおじいさんおばあさんは「かわいかった」、「とってもよかったよ」などと子どもたちに声を掛け、心が温まる交流会となりました。



▲おじいさんおばあさんの前で披露



▲「また来てね」という言葉に笑みがこぼれます

## 筆柿から干し柿できたよ♪

坂崎小 干し柿ピザ作り

12/16

坂崎小学校の3年生が、道の駅 筆柿の里・幸田で特産の筆柿を使った干し柿づくりを体験しました。皮をむいて熱湯でさっと湯通しし、校内で20日間干すとおいしそうな干し柿ができ上がりました。子どもたちは、この干し柿を使ってお世話になった皆さんへのおもてなし会を企画し、自分たちで考案した干し柿ピザを振る舞いました。児童の1人は、「一生懸命作ったから、おいしいって言うてくれてうれしかった。」とうれしそうに話しました。



▲道の駅で干し柿づくり♪



▲お世話になった皆さんへおもてなし



▲おいしくできたよ♪

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132  
FAX(63)5139  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

# まちがと



▲報告に訪れた加納さん

## 目ごろの訓練成果を存分に発揮

12/19

### アビリンピックで銀賞を受賞

デンソー幸田製作所勤務の加納<sup>かのうえり</sup>絵梨さんが11月22日～24日に千葉県の幕張メッセで開催された第34回アビリンピックに愛知県代表の5人のうちの1人として出場し、電気機器組立部門（省エネコントローラーを4時間で組み立て、はんだ付けをして完成させる競技）で銀賞を受賞しました。加納さんは、「はんだ付けの時にチップにバラつきが出ないようにするのが難しかったです。このような賞を受賞できてうれしいです。」と話されました。

## 秋田の「なまはげ」現る！

### 道の駅イベント

12/22

道の駅 筆柿の里・幸田で12月22日にカニ汁の無料提供などのイベントが開催され、多くのお客さんにぎわいました。その後、秋田県の「なまはげ」が突然道の駅に現れ、「悪い子はいねえかー。泣く子はいねえかー！」と声を上げながら登場しました。居合せた子どもたちはとてもびっくりに様子で大泣き。しかし、なまはげに「いい子にするんだよ。」と話しかけられると、「はい。」と返事をして一緒に記念撮影などを楽しみました。



▲大きなカニが入っていたカニ汁♪



▲ちょっと怖かったかな (>\_<)

## サーキットでの熱き戦い！

### 中学校対抗駅伝クリスマスカップ

12/24

幸田町と岡崎市の中学生による対抗駅伝大会クリスマスカップ2013が、幸田サーキットYRP桐山で開催され、幸田中4チーム、南部中4チーム、北部中2チームが参加しました。当日は風もない晴天で、1周約1.1\*のサーキットコースを男子は15周、女子は10周、5人の選手がたすきをつなぎ力走しました。



▲サーキットを使った駅伝大会



▲勾配やカーブの攻略が勝負の鍵です。

身近な情報を広報へ

## 公用車に最新のエコカー

電気自動車 日産LEAF寄贈

12/26

幸田町は、日産自動車㈱による低炭素型社会の実現・道の駅の防災拠点化を目標とした『道の駅』電気自動車活用プログラム』に応募した結果、見事選定され、日産自動車㈱から電気自動車の充電器と電気自動車「LEAF」が寄贈されました。この車は、公用車として使用し、ガソリンを使わずCO<sub>2</sub>排出がゼロで1回の充電で約200km走行することができます。



▲寄贈式の様子



▲町長もさっそく試運転

## 寒空のなか、巡回パトロール

消防団年末夜警

12/27・28

27日・28日の2日間にわたり、消防団を中心とした年末夜警が行われました。大須賀町長をはじめ岡崎警察署長、西三河県民事務所長、鈴木正愛知県議会議員なども町内8つの消防団詰所を訪れ、すずきただし気ぜわしくなる年末の特別警戒にあたりました。これからの季節も火の後始末には十分注意しましょう！



▲第4分団詰所



▲第3分団詰所

## 新年めでたくいきましょう！

幸田文化協会新年事始め会

1/5

町民会館のあじさいホールで幸田文化協会の新年事始め会が開催され、約300人の会員や来賓が参加しました。新年祝賀式のあとは芸能発表の時間も設けられ、文化協会所属の団体による三河万歳や民謡、詩吟などが披露されました。また会場には甘酒が準備され、参加者全員で「新年のうた」を歌い、新年らしい和やかな会となりました。



▲多くの方が参加し、新年を祝いました



▲優雅な舞に大きな拍手が贈られていました

フォトニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX(63)5139

広報直通ダイヤル(63)5132